

研究課題名	COVID-19 患者におけるカンジダ血症に関する研究
研究の意義・目的	本研究では、日本における COVID-19 患者でのカンジダ血症の発症割合、死亡へ与える影響、そしてカンジダ血症のリスク因子について DPC データを用いて解析することを目的としています。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2027 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2020 年 1 月から 2021 年 12 月までの間で、DPC 制度が導入されている病院に入院された新型コロナウイルス感染症の患者。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：年齢・性別・Body Mass Index・基礎疾患・COVID-19 の罹患時期・ 使用された薬剤・入院中の処置
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 掛屋弘 【共同研究機関・研究責任者】 大阪国際感染症研究センター・掛屋弘
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	本研究の対象の患者様につきましては、当施設では「匿名加工情報」として販売されているデータを取得しているため、特定しておりません。 このため、特定の個人がデータに含まれているかどうかは判断できません。結果については論文での公表をもって代用させていただきます。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 感染症内科 担当者氏名：井本 和紀 電話番号：(06) 6645-3784 メールアドレス：wakiimoto@omu.ac.jp